

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

議 題	大学
日 時	平成 28 年 4 月 26 日(火) 16 時 00 分～19 時 00 分
場 所	大阪市役所 会議室
出 席 者	(特別顧問・特別参与)：上山特別顧問 (職員等)： 大阪府府民文化部（副理事、府民文化総務課課長補佐） 大阪市経済戦略局（大学支援担当部長、総務部大学支援担当課長、課長代理） 大阪府市副首都推進局（事業再編担当課長、課長代理） 大阪府立大学（統合準備室室長） 大阪市立大学（学長、学長特別補佐、事務部長、看護学研究科長、課長代理）
論 点	○大学統合について ・医学部について ・看護分野について ・タスクフォースについて
主 な 意 見	○認知症研究や抗疲労研究が市大の強みだということは理解。認知症の改善は都市分野としての課題でもあるので、取り組むのは良いこと。 ○市大の看護については、市大病院での実習が大きなメリット。 ○パブリックヘルス、サイエンスフロンティア、リベラルアーツの3つの領域について仮説をたてて検討を進めて欲しい。 ○これらの領域に関連する取り組みについてヒアリングが必要。
結 論	○認知症に関する市大の強みを活かすことについて、具体的なエビデンスを出して検証する。 ○ライフサイエンス、データサイエンスについて、両大学でどのような集積があるか調べる。 ○理工学関係のヒアリングを実施する。 ○タスクフォースでも役割分担を決めて作業を行っていく。
説明等資料	提出資料・パンフレット等 大阪市立大学医学部看護学科パンフレット http://www.nurs.osaka-cu.ac.jp/nurs/pdf/kangogakka_annai_2016.pdf
関係部局 (室 課)	